

アップとルーズで伝える⑥

アップとルーズの両方を使うときは、まずアップで伝え、その後ルーズで伝えるようにしよう。

① それぞれの言葉は、アップのどちらか、ルーズのどちらかを書きなさい。

② 正しい目の写真 (ルーズ)

③ 正しい目の写真 (アップ)

④ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑤ 正しい目の写真 (アップ)

⑥ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑦ 正しい目の写真 (アップ)

⑧ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑨ 正しい目の写真 (アップ)

⑩ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑪ 正しい目の写真 (アップ)

⑫ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑬ 正しい目の写真 (アップ)

⑭ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑮ 正しい目の写真 (アップ)

⑯ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑰ 正しい目の写真 (アップ)

⑱ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑲ それぞれの言葉は、アップのどちらか、ルーズのどちらかを書きなさい。

⑳ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉑ 正しい目の写真 (アップ)

㉒ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉓ 正しい目の写真 (アップ)

㉔ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉕ 正しい目の写真 (アップ)

㉖ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉗ 正しい目の写真 (アップ)

㉘ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉙ 正しい目の写真 (アップ)

㉚ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉛ 正しい目の写真 (アップ)

㉜ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉝ 正しい目の写真 (アップ)

㉞ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉟ 正しい目の写真 (アップ)

㊱ 正しい目の写真 (ルーズ)

㊲ 正しい目の写真 (アップ)

㊳ 正しい目の写真 (ルーズ)

アップとルーズで伝える⑥

アップとルーズの両方を使うときは、まずアップで伝え、その後ルーズで伝えるようにしよう。

① それぞれの言葉は、アップのどちらか、ルーズのどちらかを書きなさい。

② 正しい目の写真 (ルーズ)

③ 正しい目の写真 (アップ)

④ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑤ 正しい目の写真 (アップ)

⑥ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑦ 正しい目の写真 (アップ)

⑧ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑨ 正しい目の写真 (アップ)

⑩ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑪ 正しい目の写真 (アップ)

⑫ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑬ 正しい目の写真 (アップ)

⑭ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑮ 正しい目の写真 (アップ)

⑯ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑰ 正しい目の写真 (アップ)

⑱ 正しい目の写真 (ルーズ)

⑲ それぞれの言葉は、アップのどちらか、ルーズのどちらかを書きなさい。

⑳ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉑ 正しい目の写真 (アップ)

㉒ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉓ 正しい目の写真 (アップ)

㉔ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉕ 正しい目の写真 (アップ)

㉖ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉗ 正しい目の写真 (アップ)

㉘ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉙ 正しい目の写真 (アップ)

㉚ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉛ 正しい目の写真 (アップ)

㉜ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉝ 正しい目の写真 (アップ)

㉞ 正しい目の写真 (ルーズ)

㉟ 正しい目の写真 (アップ)

㊱ 正しい目の写真 (ルーズ)

㊲ 正しい目の写真 (アップ)

㊳ 正しい目の写真 (ルーズ)

教科書 P81, P83 正見なべら取り組もう。



① 次の「」の中の文章を正しくかき写す。

② 次の文章を正しくかき写す。

③ 次の文章を正しくかき写す。

④ 次の文章を正しくかき写す。

⑤ 次の文章を正しくかき写す。

⑥ 次の文章を正しくかき写す。

⑦ 次の文章を正しくかき写す。

⑧ 次の文章を正しくかき写す。

⑨ 次の文章を正しくかき写す。

⑩ 次の文章を正しくかき写す。

⑪ 次の文章を正しくかき写す。

⑫ 次の文章を正しくかき写す。

⑬ 次の文章を正しくかき写す。

⑭ 次の文章を正しくかき写す。

⑮ 次の文章を正しくかき写す。

⑯ 次の文章を正しくかき写す。

⑰ 次の文章を正しくかき写す。

⑱ 次の文章を正しくかき写す。



国語解答

つなぎ言葉のはたらきを知ろう① (P81-83)

雨がふりそうだと、かさを持っていない。

★二つの文がならんでいます。二番目の文の頭「しかし」が「だから」のつなぎ言葉を入れた。つなぎ言葉は「しかし」です。

雨がふりそうだと、しかし、かさを持っていない。

「しかし」は、前の文から予想「される」ことや、前の文と「反対」のことが後ろに来るときに使われます。

「だから」は、前の文が後ろの文の「理由」になることや、前の文から当然予想「される」ことが後ろに続くときに使われます。

雨がふりそうだと、だから、かさを持っていく。

※「しかし」や「だから」のように、前の文と後ろの文のつなぎ言葉は「つなぎ言葉」といいます。

●つなぎ言葉「だから」「しかし」に正しく入れて、文を完成させよう。

- ① サッカーの練習をがんばった。(だから)、優勝できてうれい。
- ② お母さんが、かさを持たせてくれた。(しかし)、雨はふらなかった。
- ③ 毎日、一生けんめい勉強した。(しかし)、テストの結果は悪かった。

